

油圧ショベル(クローラ式)
特定自主検査記録表

3 年 間 保 存

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用

証明書
発行日 H28 年 12 月 13 日 様式SR-EHC-01-D

証明書
発行No. 12-61 印章 No. 0984192

メーカー名	ヤンマー建機	管理 No.	DX-064	使用者住所 氏名又は名称	中城村字久場1991番地 町田機工株式会社
型式	V1030-6	走行 距離	— km	機械管理者氏名	町田 宗才
製造 番号	62576	稼働 時間	1125 h	検査業者登録番号	第 17 号
性能	0.09m ³	車 検 有効期間	—	検査業者又は事業者 住所・名称	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株)
検査 実施場所	町田機工(株) 那覇(管)	検査者 氏名	西本 一	責任者	又吉 悟
検査 年月日	H28 年 12 月 13 日				

区分	No.	検 査 箇 所	検 査 内 容	検 査 方 法	検査結果 良 不良	補 修 内 容										
エ ン ジ ン	1	本 体	★ a 始動性	かかり具合、異音、予熱性・ヒータの作動	目視、操作、聴診	✓										
			★ b 回転の状態	アクセルの作動、回転具合	目視、操作、聴診	✓										
				アイドリング回転 (990 min ⁻¹)、無負荷最高回転 (2150 min ⁻¹)	回転計	✓										
			★ c 排気の状態	排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ	目視、操作、聴診	✓										
			★ d エアクリナー	ケースの亀裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油量	目視、触診		✓	C								
			★ e 締付け	シリンダーヘッド、マニホールド締付けボルト・ナットの緩み	トルクレンチ	✓										
			★ f 弁すき間	弁すき間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm)	電子 制御	シックネスゲージ	✓									
				★ g 圧縮圧力		圧縮圧力 (MPa)	1	2	3	4	5	6	圧縮圧力計	✓		
						★ h 噴射圧力	噴射圧力 (MPa)	1	2	3	4	5	6	ノズルテスター	✓	
							★ i 噴霧状態	噴霧状態 良○・不良×	1	2	3	4	5	6	目視、ノズルテスター	✓
			★ j 過給器	異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ	目視、聴診	—	—	—								
	★ k エンジンマウント	ブラケットの亀裂・変形・緩み・脱落、防振ゴムの損傷・劣化	目視、レンチ等	✓												
	2	潤滑装置	★	油量、汚れ、油漏れ、*エレメントの汚れ・損傷	目視	✓										
3	燃料装置	★	燃料漏れ、ホースの損傷・劣化、*エレメントの汚れ・目詰まり	目視	✓											
4	冷却装置	★	水量、汚れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・劣化、ラジエーターキャップ機能・損傷、ベルト(たわみ、摩耗、損傷)、ファン・カバー・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付	目視、触診、スケール	✓											
5	電気装置	★	充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷	目視、触診、電流電圧計	✓											
6	エアコンプレッサー		異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計	—	—	—									
7																
走 行 装 置	8	起動輪、遊動輪	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器	✓											
	9	上部ローラー、下部ローラー	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器 スケール、ノギス	✓											
	10	履 帯	シュー亀裂・変形・摩耗、取付、リム・ブッシュ亀裂・摩耗、ピッチ長、たわみ、ピン抜け、ゴムパット(欠け・劣化・摩耗)	目視、スケール、探傷器	✓											
	11	ゴム履帯	スチールコード切断・損傷、ゴム(欠け・劣化・摩耗)、心金脱落、たわみ	目視、スケール	—	—	—									
	12	履帯調整装置	作動、調整ボルト等の亀裂・変形・腐食・摩耗、シリンダー油漏れ	目視、操作、探傷器	✓											
	13	走行減速機	異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油量、汚れ、油漏れ	目視、聴診、触診	✓											
	14															
制 動	15	駐車ブレーキ	効き	目視、操作	✓											
	16															
作 業 装 置	17	ブーム、アーム、バケット、リンク	亀裂、変形、摩耗、緩み、取付、ピンシール損傷	目視、操作、ノギス、探傷器	✓											
	18	ツース	脱落、緩み、摩耗	目視、触診	✓											
	19	ブレード	亀裂、変形、摩耗、緩み、取付	目視、操作、探傷器	✓											
	20	フック	変形、摩耗、亀裂、外れ止の機能・損傷	目視、操作、ノギス	✓											
	21															
油 圧 装 置	22	作動油タンク	*油量・汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブリーザ目詰まり、取付	目視、石けん水	✓											
	23	フィルター	*汚れ・目詰まり、油漏れ	目視	✓											
	24	配管(ホース類、高圧パイプ)	亀裂、損傷、劣化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付	目視	✓											
	25	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、*負荷時吐出量・吐出圧	目視、聴診、触診、 テスター	✓											
	26	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	旋 回 用 冷 却 用 走 行 用	✓											
	27	油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	ブーム用	ブレード用	✓										
				アーム用	スイング用	目視、操作、スケール、 タイマー	✓									
バケット用				オフセット用	✓											

3年間保存

Dx-064

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良不良	補修 内容							
油圧装置	28	コントロール弁 (方向、圧力、流量、逆止め、電磁弁)	作動、油漏れ、取付、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓								
	29	回転継手	回転状態、油漏れ、異音		✓								
	30	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、損傷、油漏れ モーターの異常振動・異音・異常発熱	目視、聴診、触診	✓								
操作	31												
	32	操作レバー	ストローク、なだ	目視、操作、スモール	✓								
安全装置・車体関係等	33												
	34	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、しめ、動部摩耗、取付	目視、スケール、探傷器	✓								
	35	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視	✓								
	36	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っ掛かり、異音、*ギヤ亀裂・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレーチ	✓								
	37	旋回減速機	異音、異常発熱、油温、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓								
	38	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホース損傷・老化		✓								
	39	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形	目視、操作	✓								
	40	キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロックキー作動、ガラスの割れ・損傷		✓								
	41	カウンターウエイト	取付	目視、スケール	✓								
	42	座席(調整機構、シート、シートベルト)	作動、損傷、取付	目視、操作	✓								
	43	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視	✓								
	44	表示板	損傷、取付		✓								
	45	灯火装置、警告器、方向指示器 窓拭き器、エレクトロスター等	作動、取付、レンズ損傷、浸水	目視、操作	✓								
	46	計器類	作動	目視	✓								
	47	後写鏡、反射鏡、*メラ	汚れ、損傷、写影		✓								
	48	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作	✓								
	49												
総合	50	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	操作、聴診、触診	✓								
排ガス装置	★	一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・損傷、排気温度警告装置の配線緩み・損傷、排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・損傷	目視、聴診、レンチ等	—	—							
事業者等への要請	次回特定自主検査実施年月 H29年12月												
	使用前は保安点検を行って下さい												
補修等の措置内容													
照合No.	補修箇所及び不具合状況		補修年月日	補修実施内容									
1	エレメントのオイル		H28.12.13	エレメント清掃									
備考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. ★印は「安衛法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。				記号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油水	該当なし
						×	⊗	△	A	T	C	L	—